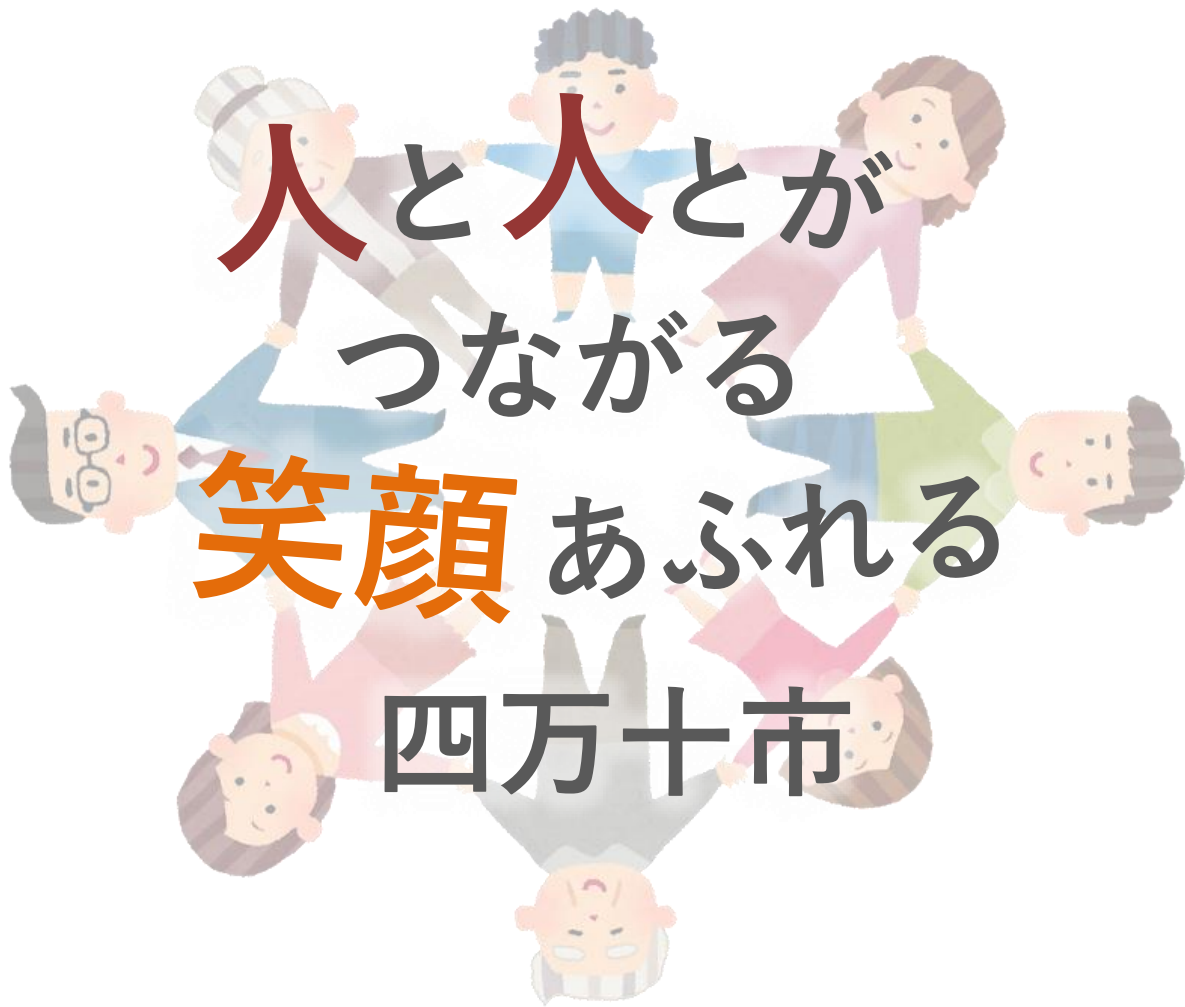

平成30年度
四万十市地域福祉活動計画
評価検討委員会

日時 平成31年2月27日(水) 13:30~
場所 四万十市社会福祉センター2階 研修室II



四万十市地域福祉活動計画評価検討委員会名簿

番号	役職	氏名	所属・団体
1	評価検討委員会委員	谷本 哲志	四万十市区長会
2	〃	芝 伸悟	えっころネット
3	〃	西浦 礼子	中村地域民生児童委員
4	〃	新玉 茅美	西土佐地域民生児童委員
5	〃	松岡 時規子	四万十市認知症家族会たんぼぼの会
6	〃	須山 美樹	あったかふれあいセンターいちいの郷
7	〃	岡崎 裕	四万十市身体障害者連盟事務局
8	〃	宮本 ルミ	ほっとポケット
9	〃	今城 良和	四万十市老人クラブ連合会
10	〃	後藤 都	大用地区健康福祉委員会
11	〃	薦田 則一	四万十市福祉事務所

アドバイザー

番号	役職	氏名	所属・団体
1	チーフ	矢野川 史子	高知県幡多福祉保健所 地域支援室
2	主任	寺田 香代美	〃
3	チーフ	鈴木 香	高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課
4	〃	宮川 哲	〃

事務局

番号	役職	氏名	所属・団体
1	会長	大林 郁男	四万十市社会福祉協議会
2	事務局長	山本 博昭	〃
3	チーフ	今村 清	〃
4	〃	安田 巧	〃
5	〃	秋森 由為	〃
6	〃	酒井 和敏	〃
7	主事	小谷 真司	〃
8	〃	永吉 史果	〃

四万十市地域福祉活動計画体系図

基本構想

人と人がつながる
笑顔あふれる四万十市

重点目標① 住民が生き生き生活できる地域づくり

活動目標

- 支え合いの地域づくり
- 高齢者の生きがいづくり
- 住民の健康づくり

実施目標

1. 健康福祉委員会の設立及び支援…………… 1点
2. あったかふれあいセンターの充実…………… 5点
3. 支えあいマップの作成…………… 7点

重点目標② 思いやりのこころを育てる地域づくり

活動目標

- 福祉教育(共育)の推進
- 子育て協働の仕組みづくり

実施目標

1. 各種体験学習の質の向上…………… 8点
2. 子育て協働の場づくり…………… 10点
3. 世代間交流の場づくり…………… 11点

重点目標③ 安心して生活できる地域の土壌づくり

活動目標

- 相談支援体制の整備
- 介護予防・生活支援事業との連携

実施目標

1. 生活困窮者等への支援…………… 12点
2. 当事者団体・家族会等の支援…………… 17点
3. 介護予防・生活支援事業との連携…………… 18点
4. ボランティアセンターの充実…………… 20点

重点目標① 住民が生き生き生活できる地域づくり

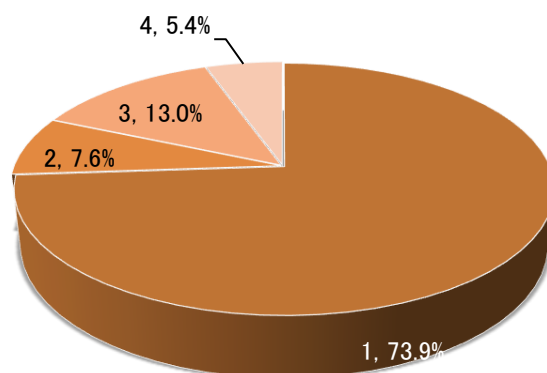
地域の中で住民が健康で暮らせる、高齢者が生きがいがある、支えあいのできる地域に向けて、各地区の健康福祉委員会の設立や側面的な支援にとりくみ、いきいきと生活できる地域づくりを目指します。

実施目標		1 健康福祉委員会の設立及び支援(第1期計画から継続)	
☆数値目標		平成31年度までに75%から85%設置(母数の変更による修正:58.5%から68.5%)	
年度	計 画	実 施 状 況	評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好
28	未設置地区への関与・健康福祉委員会の活動支援(目標値:61.0%)	4地区(国見・新町・具同中組・田黒2)設立 (平成29年3月末時点:103地区61.3%)	未実施
29	上記に加え、中村地区健康福祉委員会(グループ)の移行支援(目標値:63.5%)	5地区1グループ(緑ヶ丘団地・不破上町・田出ノ川・本町4.5・大橋通5・祇園)設立	2.8
30	↓ (目標値:66.0%)	13地区(大橋通1・弥生町・羽生小路・東町1・京町中・丸の内・右山中区・右山南区・天神橋・自由が丘・大橋通7・上小姓町)設立 (H31年1月末時点:119地区71%)	2.6
31	↓ (目標値:68.5%)	-	-
取組み状況		中村地区健康福祉委員会で活動していた多くのグループが地区の活動に移行したことにより新規設立が13地区となっている。 既存の健康福祉委員会の活動支援として学習会やレクリエーション等の導入を行っている。	
課 題		次期担い手の確保、集いの場のメンバーの固定化や男性高齢者の参加が少ないこと等、共通的な課題は聞かれている。今年度の健康福祉委員会意見交換会では、地域で抱える個別課題の対応についても意見が聞かれた。地域で活動する健康福祉委員会との連携強化により潜在化する個別課題の早期発見・早期支援の仕組みづくりの必要がある。また、健康福祉委員会未設置地区への対応についても課題が残る。	

平成30年度実績

《健康福祉委員会に関連する実績の分類》

番号	類 型	件数
1	介護予防事業への協力(レク・学習会等)	68 件
2	未設置地区への関与(事業説明等)	7 件
3	意見交換会等の開催・参加	12 件
4	活動の広報支援等	5 件
計		92 件



実施状況の詳細は以下の表のとおり

1. 介護予防事業への協力(レク・学習会等)

番号	月	日	地 区 名	内 容	備 考
1	4	2	大橋通1丁目地区健康福祉委員会	協議書提出に関する相談対応	
2	4	11	深木地区健康福祉委員会	わなげ	

番号	月	日	地区名	内容	備考
3	4	13	右山中区健康福祉委員会	まちなかサロンについて周知活動	
4	4	16	竹屋敷地区健康福祉委員会	活動見学	
5	4	20	大用地区健康福祉委員会	歌、タオル体操等	
6	4	20	常六地区健康福祉委員会	ゲーム、歌クイズ等	
7	4	21	権谷地区健康福祉委員会	レクリエーション、グラウンドゴルフ等	
8	4	24	小西ノ川地区健康福祉委員会	体操、新聞紙運動等	
9	4	27	馬越地区健康福祉委員会	地区情報の聞き取り	
10	5	9	天神橋金の輪	地区移行に関して意見交換	
11	5	11	九樹地区健康福祉委員会	地域づくり学習会	
12	5	16	井沢団地地区健康福祉委員会	わなげ指導	
13	5	18	川登地区健康福祉委員会	介護保険サービスに関して	
14	5	24	大橋通5健康福祉委員会	健康づくり学習会、わなげ	
15	5	28	高瀬地区健康福祉委員会	地域づくり学習会	
16	6	1	天神橋金の輪	地区移行に向けての話し合い	
17	6	14	田黒一区健康福祉委員会	わなげ大会表彰状授与	
18	6	15	天神橋金の輪	地区移行に向けての最終確認	
19	6	22	伊才原地区健康福祉委員会	体操、レクリエーション等	
20	7	2	祇園健康福祉委員会	実績に関する打ち合せ	
21	7	3	磯ノ川地区健康福祉委員会	認知症学習会	
22	7	6	大橋通7丁目健康福祉委員会	健康づくり学習会、わなげ	
23	7	9	馬越地区健康福祉委員会	ラジオ体操、タオル体操	
24	7	18	住次郎地区健康福祉委員会	体操、レクリエーション等	
25	7	24	住次郎地区健康福祉委員会	東富山わなげ大会の開催について打ち合せ	
26	7	27	右山中区健康福祉委員会	活動見学	
27	8	3	東町1丁目地区健康福祉委員会	代表者との打ち合わせ	
28	8	8	東町1丁目地区健康福祉委員会	ラジオ体操、わなげ	
29	8	18	東富山地区健康福祉委員会	東富山わなげ交流大会審判補助	
30	8	22	口鴨川地区健康福祉委員会	打ち合せ	
31	9	5	丸の内地区健康福祉委員会	地域づくり学習会、助け合い体験ゲーム	
32	9	5	東町1丁目地区健康福祉委員会	わなげ	
33	9	7	右山中区健康福祉委員会	地域づくり学習会、助け合い体験ゲーム	
34	9	7	大橋通7丁目健康福祉委員会	認知症学習会	
35	9	11	右山南区サークル会	認知症学習会	
36	9	21	古津賀2丁目健康福祉委員会	イベント開催に関する打ち合せ	
37	10	17	丸の内地区健康福祉委員会(ハイランド)	介護予防に関する学習会	

番号	月	日	地区名	内容	備考
38	10	17	自由が丘団地健康福祉委員会	いきいき百歳体操、わなげ	
39	11	21	奥屋内下地区健康福祉委員会	地域づくり学習会	
40	11	22	新町地区健康福祉委員会	体操、わなげ	
41	12	3	有岡地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
42	12	6	具同田黒1区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
43	12	6	赤松団地健康福祉委員会	認知症学習会	
44	12	10	大橋通1丁目地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
45	12	10	岩田地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
46	12	12	深木地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
47	12	12	東町1丁目地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
48	12	13	田野川甲地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
49	12	13	カツラ山団地健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
50	12	14	秋田地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
51	12	17	竹屋敷地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
52	12	18	右山南区サークル会	活動状況の確認、意見交換	
53	12	18	安並団地健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
54	12	19	自由が丘団地健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
55	12	20	津藏淵地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
56	12	20	間崎地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
57	12	20	岩間地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
58	12	21	伊才原地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
59	12	21	古津賀第一団地健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
60	1	8	串江地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
61	1	9	下田地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
62	1	9	東町1丁目健康福祉委員会	いきいき百歳体操指導	
63	1	11	右山中区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
64	1	15	大用地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
65	1	16	下田地区健康福祉委員会	実習生によるレクリエーション	
66	1	17	大宮上地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	
68	1	22	天神橋地区健康福祉委員会	活動状況の確認、意見交換	

2. 未設置地区への関与(事業説明等)

番号	月	日	地区	内容	備考
1	4	3	右山南区サークル会	事業説明、ラジオ体操、わなげ	
2	4	17	利岡地区	区長との打ち合わせ	

番号	月	日	地区名	内容	備考
3	5	1	間地区	区長への事業説明	
4	5	29		事業説明会	
5	7	19	自由が丘団地	代表予定者との打ち合わせ	
6	9	19		区長、代表者等への事業説明	
7	10	4		設立準備会開催	

3. 意見交換会等の開催・参加

番号	月	日	地区	内容	備考
1	7	4	東富山地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
2	7	11	西富山・蕨岡地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
3	7	23	八束地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
4	7	24	後川地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
5	8	7	下田地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
6	8	10	東山地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
7	8	28	東中筋地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
8	8	29	大川筋地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
9	9	6	中村南地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
10	9	10	中村地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
11	9	25	中筋地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	
12	10	12	西土佐地区健康福祉委員会意見交換会	活動状況の報告、意見交換	

4. 活動の広報支援等

番号	月	日	地区	内容	備考
1	7	6	大用地区健康福祉委員会	農家食堂の取材	社協だより掲載
2	7	27	川登地区健康福祉委員会	夏祭りで使用する提灯づくり活動取材	地域のいきいき活動掲載
3	9	26	磯ノ川地区健康福祉委員会	料理教室の取材	地域のいきいき活動掲載
4	11	26	古津賀第2団地	絵画教室の取材	Facebook掲載
5	12	5	角崎地区健康福祉委員会	モーニング活動の取材	地域のいきいき活動掲載
6	1	17	山路地区健康福祉委員会	「子ども見守り隊」活動の取材	地域のいきいき活動掲載

平成30年度実績

《あつたかふれあいセンターとの連携事例の内訳》

番号	類 型	人数
1	あつたかふれあいセンターに繋いだケース	6名
2	あつたかふれあいセンターから寄せられたケース	0名
計		6名

実施状況の詳細は以下の表のとおり

番号	月	日	センター名	内 容	備 考
1	4	17	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
2	5	8	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
3	6	19	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
4	6	27	いちいの郷	支えあいマップ勉強会	
5	7	10	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
6	7	30	アルメルア	こより作り活動の取材	地域のいきいき活動掲載
7	8	8	いちいの郷	宮地地区支えあいマップづくり	
8	8	21	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
9	9	14	愛ハピネス	活動の内容について取材	地域のいきいき活動掲載
10	9	18	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
11	10	9	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
12	11	1	あつたかふれあいセンター意見交換会	活動状況報告、意見交換、事例検討	中村地域
13	11	13	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
14	12	11	いちいの郷	西土佐地域課題検討会議	
15	12	25	いちいの郷	クリスマス交流会の取材	
16	12	26	愛ハピネス	年末ドライバーサービスの取材	
17	1	28	あつたかふれあいセンター意見交換会	活動状況報告、意見交換、事例検討	中村地域

実施目標		3 支えあいマップの作成(第1期計画から継続)		
☆数値目標		毎年5地区以上で支えあいマップを作成する		
年度	計 画	実 施 状 況		評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好
28	マップづくりによる地域の見える化を通じた支えあい活動の基盤づくり	6地区に持ち掛け、新規作成 3地区(佐岡・常六・秋田)		未実施
29	↓	5地区に持ち掛け、新規作成 2地区(下田・口鴨川)更新 1地区(大用)		1.8
30	上記に加え、PR強化	4地区に持ち掛け、新規作成 3地区(宮地・水戸・松野山)(H31.1月末時点)		1.8
31	↓	-		-
取組み状況		年間5地区で支えあいマップを作成するといった目標を達成することができなかった。宮地・松野山は戸数が少ない地区のため、近所同士の関係性などもマップに示し、閉じこもり等予防支援事業とも関連させながら、孤立している人はいないか等を確認合った。医療生協が推進している「つながりマップづくり」にも昨年度から継続して関わりをもち、市街地エリアの地域資源情報の見える化、取組みの活発化を図っている。		
課 題		今年度は社協だよりを活用して支えあいマップのPRを実施したが、地域から作成依頼の声が挙がることはなかった。支えあいマップの意義を明確に示すとともに、作成後の地域の取組みにもスポットをあてながらPRを継続していく必要がある。また、作成後に何らかの取組みや地域課題の抽出に繋げていくためには、健康福祉委員会未設置地区やつながりが希薄化している地区での作成が求められていると考える。		

平成30年度実績

番号	月	日	地区名	内容	備考
1	4	25	市街地	医療生協つながりマップ	
2	6	25	市街地	医療生協つながりマップ	
3	8	8	宮地	支えあいマップ新規作成	あったか いちいの郷と共催
4	8	27	市街地	医療生協つながりマップ	
5	8	30	松野山	支えあいマップ新規作成	
6	10	22	水戸	支えあいマップ新規作成	
7	10	29	市街地	医療生協つながりマップ	
8	1	28	市街地	医療生協つながりマップ	

重点目標② 思いやりのこころを育てる地域づくり

福祉教育(共育)等を通じて、子どもの頃から福祉に興味を持ってもらいながら、大人も共に学び、思いやりのこころが育てられるような場づくりも含めた地域づくりを目指します。

実施目標		1 各種体験学習の質の向上(第1期計画から継続)		
☆数値目標		毎年5校以上の学校で実施		
年度	計 画	実 施 状 況	評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好	
28	各種体験学習による福祉教育の推進	小学校 延9校 中学校 延6校	未実施	
29	↓	小学校 延10校 中学校 延4校 高等学校 延1校	2.4	
30	上記に加え、年代に応じたメニューの作成 事後学習の場(交流の機会)づくり	小学校 延7校 中学校 延5校 (H31.1月末時点)	2.2	
31	↓	-	-	
取組み状況		福祉のまちづくりを進めていくうえで、早い段階から福祉について考え、豊かな人間性を培っていくことは重要であり、学校からの依頼に基づき13校で各種体験学習を実施し、数値目標は達成することができた。体験学習を踏まえ事後学習のマッチングでは学校側も各福祉施設や健康福祉委員会との連携ができており、体験学習のみではなくなってきた。		
課 題		体験学習を通して生徒が感じたことや想いを踏まえ、実際に高齢者等と触れ合うことが何より充実した学びになると考えており、これからも「②-3世代間交流の場づくり」と関連を持たせ、学校側と地域社会と連携しながら事後学習の機会のマッチングに取り組んでいく必要がある。今後、防災に関する体験学習も含め、年代に応じたメニューの作成を進めていく。		
- 備 考 -				

平成30年度実績

番号	月	日	学校名	内 容	備 考
1	5	16	後川中学校(1年生)	高齢者疑似・車いす体験	
2	6	5	県立中村中学校(2年1組)	高齢者疑似体験	
3	6	12	県立中村中学校(2年2組)	高齢者疑似体験	
4	6	13	中筋小学校(全学年)	手話学習	
5	7	4	中村南小学校(5年生)	高齢者疑似・車いす体験	
6	10	10	東中筋中学校(3年生)	高齢者疑似・車いす体験	
7	10	17	蕨岡中学校(1・2年生)	高齢者疑似・車いす体験	
8	10	29	中村小学校(5年生)	高齢者疑似・車いす体験	
9	11	28	下田小学校(4年生)	高齢者疑似・車いす体験	
10	1	15	東中筋小学校(3年生)	高齢者疑似・アイマスク体験	
11	1	21	利岡小学校(3・4年生)	高齢者疑似体験	
12	1	25	蕨岡小学校(1・2年生)	高齢者疑似体験	

実施目標		2 子育て協働の場づくり(第2期計画から追加)	
☆数値目標		平成31年度までに1カ所以上の場づくり	
年度	計 画	実 施 状 況	評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好
28	子育て協働の場づくりに向けたニーズ調査・検討	古津賀2丁目健康福祉委員会(聞き取り) ママ&チルドレン(聞き取り)	未実施
29	↓	主任児童委員 (聞き取り) 乳幼児の母親 (聞き取り・検討)	1.5
30	アンケート調査実施・事業計画の作成	カドルファミリーへの支援 (H31.1月末時点)	1.5
31	子育て協働の場の設置	-	-
取組み状況	乳幼児の母親たちが中心となり「CuddleFamilyカドルファミリー」という団体を4月から組織し、アピアさつきの空きテナントを活用し試行的に活動を始めた。社協のボランティア登録をもらい、ボランティアニーズのマッチングなど協力にあたった。		
課 題	社協の取組みとして事業化を図るにはまだまだ準備不足な面が多く、十分なニーズの把握も行えていないため、更なるニーズ調査等を踏まえ、必要性を判断したうえで具現化を進めていく必要がある。今後もカドルファミリーとの関係性は維持しつつ社協としてサポートできる面には関与していければと考えている。		

平成30年度実績

番号	月	日	団体等	内 容	備 考
1	6	4	カドルファミリー	県立中村高校生へボランティアの呼びかけ	県立中村高校
2	6	26	カドルファミリー	民児協へボランティアの呼びかけ	社会福祉センター

実施目標		3 世代間交流の場づくり(第2期計画から追加)	
☆数値目標		毎年5地区の健康福祉委員会で実施	
年度	計 画	実 施 状 況	評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好
28	世代間交流の機会の情報集約・マッチング・広報支援	高齢者疑似体験を実施した5校に持ち掛け3カ所(岩田・赤松団地・深木)	未実施
29	↓	高齢者疑似体験を実施した6校に持ち掛け8カ所(用井・大用・赤松団地・カツラ山・新町・天神橋金の輪他) ※2月末時点	2.1
30	↓	未実施	1.7
31	交流の機会の定着	-	-
取組み状況	高齢者疑似体験を実施した学校に持ち掛けるも、健康福祉委員会等との交流機会のマッチングには繋がっていない。地域の主体的な世代間交流の場には積極的に出向き、広報を行った。		
課 題	学校の授業の中で交流の機会を確保する際には、学校側の協力の必要性も生じるため、「②-1各種体験学習の質の向上」とも関連を持たせて推進していく必要がある。まずは、②-1の今後の取組みの中で学校側に提示できる事後学習も含めたメニューを整理し、環境を整えていきたい。		

重点目標③ 安心して生活できる地域の土壌づくり

生活で色々な困難を抱えた方が、気軽に相談できるような仕組みづくりや介護予防・生活支援事業との連携や整備等を行い安心して生活できる地域の土壌づくりを目指します。

実施目標		1 生活困窮者への支援(第2期計画から追加)	
年度	計 画	実 施 状 況	評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好
28	関係機関との連携による早期対応と自立支援	一般相談(生活困窮関係) 51件 フードバンクの提供 延べ87名 関係機関との連携 12回	未実施
29	↓	一般相談(生活困窮関係) 43件 フードバンクの提供 延べ53世帯(92名) 関係機関との連携 15回	2.1
30	↓	一般相談(生活困窮関係) 52件 フードバンクの提供 延べ76世帯(97名) 関係機関との連携 14回 (H31.1月末時点)	2.2
31	↓	-	-
取組み状況	<p>フードバンク事業では、関係機関等から寄せられる生活に困窮し日々食の確保に困る人たちを対象に、食料品を無償で提供しており、76世帯に提供した。また、地域から寄せられる生活困窮者等の一般相談も増えており、必要な場合は生活困窮者自立支援事業所との連携を行っている。平成28年度より開始した「高齢者閉じこもり等予防支援事業」では地域に出向き潜在化しがちな生活困窮者のニーズに早期に対応できる体制を取っている。</p>		
課 題	<p>フードバンク事業では、食料支援によって「食べる」ことが保障されることで、生活困窮者の方々の就労支援につながる可能性も生まれる一方、依存を高めてしまうリスクも伴う。また、食料支援自体が自立につながるわけではないため、関係機関と協働した多面的な支援やフォロー体制が求められる。フードドライブキャンペーンで余剰食材を福祉に活用する考えを地域に浸透させていきたい。</p>		

- 備 考 -

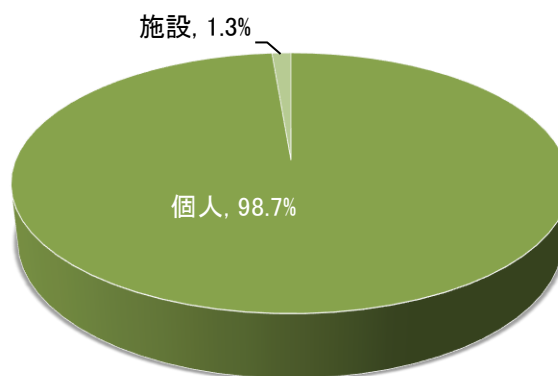
▼フードドライブキャンペーンで集まった食品(397.8kg相当)



平成30年度実績

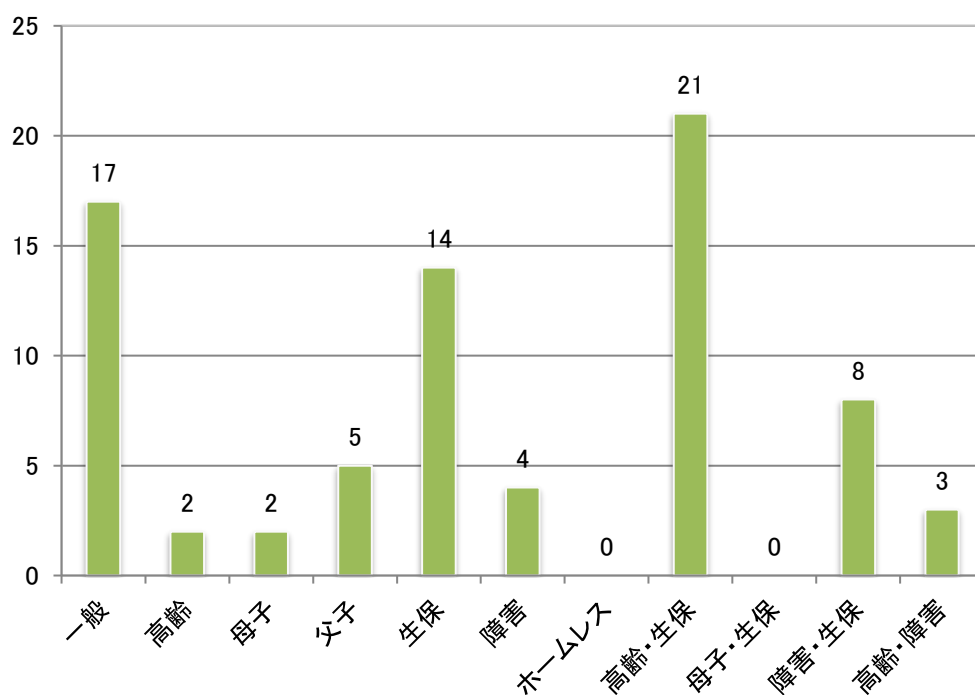
《フードバンク提供(形態別)》

番号	形態	件数
1	個人	76件
2	施設	1件
計(延べ)		77件



《フードバンク提供(世帯別)》

番号	世帯	件数
1	一般	17件
2	高齢	2件
3	母子	2件
4	父子	5件
5	生保	14件
6	障害	4件
7	ホームレス	0件
8	高齢・生保	21件
9	母子・生保	0件
10	障害・生保	8件
11	高齢・障害	3件
計(延べ)		76件



実施状況の詳細は下記の表のとおり

番号	月	日	名称	内容	備考
1	4	2	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
2	4	4	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
3	4	5	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
4	4	9	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
5	4	17	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
6	4	21	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
7	4	19	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
8	4	20	フードバンク提供	母子世帯	個人(4人世帯)
9	5	1	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
10	5	14	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)

番号	月	日	名称	内容	備考
11	5	15	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
12	5	16	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
13	5	16	フードバンク提供	母子世帯	個人(4人世帯)
14	5	22	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
15	5	24	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
16	5	25	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
17	5	28	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
18	6	1	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
19	6	4	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
20	6	4	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
21	6	4	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
22	6	12	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
23	6	13	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
24	7	4	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
25	7	5	幡多地域生活保護受給者等就労自立 促進事業協議会	他機関の専門職間の情報共有	関係者13名
26	7	13	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
27	7	17	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
28	7	17	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
29	7	18	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
30	7	23	フードバンク提供	障害・生保世帯	個人(1人世帯)
31	7	23	フードバンク提供	障害世帯	個人(1人世帯)
32	7	24	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
33	7	25	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
34	7	27	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
35	7	30	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
36	7	30	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
37	7	30	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
38	7	31	フードバンク提供	障害・生保世帯	個人(1人世帯)
39	7	31	フードバンク提供	障害・生保世帯	個人(3人世帯)
40	8	1	フードバンク提供	障害・生保世帯	個人(1人世帯)
41	8	8	フードバンク提供	障害・生保世帯	個人(1人世帯)
42	8	9	フードバンク提供	障害・生保世帯	個人(1人世帯)
43	8	13	フードバンク提供	一般世帯	個人(2人世帯)
44	8	14	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	

番号	月	日	名称	内容	備考
45	8	30	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
46	8	31	フードバンク提供	父子世帯	個人(2人世帯)
47	9	4	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
48	9	10	フードバンク提供	障害世帯	個人(2人世帯)
49	9	11	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
50	9	12	フードバンク提供	高齢世帯	個人(1人世帯)
51	9	14	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
52	9	18	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
53	9	20	ケース会議	支援困難事例検討	関係者7名
54	9	21	フードバンク提供	一般世帯	個人(2人世帯)
55	9	27	フードバンク提供	一般世帯	個人(2人世帯)
56	9	27	フードバンク提供	父子世帯	個人(2人世帯)
57	9	28	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
58	9	28	フードバンク提供	父子世帯	個人(2人世帯)
59	10	3	フードバンク提供	高齢・障害世帯	個人(1人世帯)
60	10	4	フードバンク提供	高齢世帯	個人(1人世帯)
61	10	4	フードバンク提供	障害世帯	個人(2人世帯)
62	10	9	フードバンク提供	障害世帯	個人(2人世帯)
63	10	10	フードバンク提供	高齢・障害世帯	個人(1人世帯)
64	10	11	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
65	10	12	フードバンク提供	父子世帯	個人(2人世帯)
66	10	16	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
67	10	18	フードバンク提供	父子世帯	個人(2人世帯)
68	10	18	ケース会議	行政との支援困難事例検討	関係者6名
69	10	19	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
70	11	5	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
71	11	9	フードバンク提供	生保世帯	個人(3人世帯)
72	11	12	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
73	11	13	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
74	11	13	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
75	11	14	フードバンク提供	障害・生保世帯	個人(1人世帯)
76	11	20	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
77	11	28	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
78	11	28	ケース会議	専門職間の情報共有	関係者3名

番号	月	日	名 称	内 容	備 考
79	12	4	フードバンク提供	高齢・障害世帯	個人(1人世帯)
80	12	11	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
81	12	26	フードバンク提供	共同作業所	施設
82	12	26	フードバンク提供	生保世帯	個人(1人世帯)
83	1	4	フードバンク提供	障害・生保世帯	個人(1人世帯)
84	1	11	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
85	1	15	フードバンク提供	一般世帯	個人(1人世帯)
86	1	15	閉じこもり報告会	専門職間の情報共有	
87	1	17	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
88	1	21	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
89	1	22	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
90	1	23	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)
91	1	25	フードバンク提供	高齢・生保世帯	個人(1人世帯)

実施目標		2 当事者団体・家族会等の支援(第1期計画から継続)		
年度	計 画	実 施 状 況	評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好	
28	団体活動への参加・関係性の構築と支援	認知症家族の会「たんぼぼの会」 3回 精神障害者家族の会「虹の会」他 13回	未実施	
29	↓	認知症家族の会「たんぼぼの会」 4回 精神障害者家族の会「虹の会」他 11回	2.3	
30	上記に加え、当事者への働きかけ(広報)	認知症家族の会「たんぼぼの会」4回 精神障害者家族の会「虹の会」他 11回 (H31.1月末時点)	2.2	
31	↓	-	-	
取組み状況		「虹の会」「たんぼぼの会」の活動への参加を通して、家族会関係者や参加者との関係性の構築に努めた。「虹の会」は、高知県精神障害者家族会連合会にも加入しており、そこでの交流を通じ、虹の会の活動に興味を持たれた(家族会がまだ発足していない)他市町村の方の会への受け入れも行き、不定期ながらも参加が定着しつつある。「たんぼぼの会」では、今年度から、会に参加できない当事者やその家族の話を聞くために自宅訪問事業を試行的にスタートさせており、来年度からの本格実施にむけて準備を進めている段階である。		
課 題		当事者や会員の高齢化が課題となっており、新規会員の確保に努めていく必要がある。また、今年度からスタートしたたんぼぼの会の自宅訪問事業においては、訪問ニーズの把握・活動内容の周知を図るとともに、訪問事業を担当する会員の技術向上のための研修等も開催していきたい。		

平成30年度実績

番号	月	日	団 体 名	内 容	備 考
1	4	19	精神障害者家族会 虹の会	定例会	
2	5	23	精神障害者家族会 虹の会	総会	
3	6	20	精神障害者家族会 虹の会	県家連研修会	
4	6	28	精神障害者家族会 虹の会	定例会	
5	7	22	精神障害者家族会 虹の会	ファミリーカフェ	
6	7	24	認知症の人と家族の会たんぼぼの会	交流会	
7	8	22	精神障害者家族会 虹の会	定例会	
8	9	27	認知症の人と家族の会たんぼぼの会	交流会	西土佐支所
9	9	29	精神障害者家族会 虹の会	ファミリーカフェ	
10	10	17	精神障害者家族会 虹の会	定例会	
11	11	10	精神障害者家族会 虹の会	交流会	四万十町
12	11	27	認知症の人と家族の会たんぼぼの会	交流会	
13	12	16	精神障害者家族会 虹の会	交流会	
14	1	16	精神障害者家族会 虹の会	定例会	
15	1	29	認知症の人と家族の会たんぼぼの会	交流会	

実施目標		3 介護予防・生活支援事業との連携(第2期計画から追加)	
年度	計 画	実 施 状 況	評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好
28	地域ニーズと地域資源の把握 高齢者等の人材発掘と活動機会の創出	第1層推進会議 3回 介護予防リーダー養成講座 2回 いきいき生活応援隊員養成講座 1回	未実施
29	↓	第1層推進会議 3回 支え合い研修会 2回 養成講座 3回 第2層推進会議関係 6回	2.1
30	第2層推進会議の充実 高齢者等の人材発掘と活動機会の創出	第1層推進会議 3回 養成講座 4回 第2層推進会議関係 28回 (H31.1月末時点)	2.2
31	上記に加え、資源開発	-	-
取組み状況		平成29年度末に市内を3圏域に分けて設置した第2層推進会議では、自分たちにできる課題の解決・軽減に向けて取り組んでいる。また、地区健康福祉委員会の介護予防活動の充実・強化を目的とした「介護予防リーダー養成講座」や多様な訪問型サービスの開発に向けた「いきいき生活応援隊員養成講座(更新過程)」の2つの養成講座を昨年に続き開催した。	
課 題		養成した人材や元気な高齢者が活動する場の確保が不十分となっており、行政との連携により地域課題に即した活動機会の創出に取り組んでいく必要がある。	

平成30年度実績

1. 第1層推進会議

番号	月	日	会議名	主な内容	備考
1	6	26	第1回四万十市 生活支援体制整備推進会議	地域課題や各機関の取り組みについて情報共有	
2	9	21	第2回四万十市 生活支援体制整備推進会議	地域の課題や今後の第1層の取り組みについてグループワーク	
3	10	23	第3回四万十市 生活支援体制整備推進会議	認知症ケアパスの作成に向けた意見交換	

2. 第2層推進会議

番号	月	日	地区	内容	備考
1	4	25	中村東	地域の情報共有	
2	5	25		地域課題について	
3	6	24		これまでの協議内容の振り返り	3圏域合同第2層連絡会
4	7	25		今後の取り組み課題についてワークショップ	
5	8	30		集い・交流の場づくりについて意見交換	岩崎神社にて
6	9	26		旧市街地の集いの場づくりに関する打ち合せ	
7	10	31		既存の活用可能場所をピックアップ	
8	11	29		弥生町で実施したアンケートの結果報告	

番号	月	日	地区	内容	備考
9	12	26	中村東	もみじ保育所見学、集いの場について協議	もみじ保育所にて
10	1	23		カツラ山アンケート結果報告	
1	4	24	中村西	地域課題の情報共有	
2	5	31		地域課題の情報共有	
3	6	24		これまでの協議内容の振り返り	3圏域合同第2層連絡会
4	7	26		今後の取り組み課題についてワークショップ	
5	8	30		認知症に関する課題について意見交換	
6	9	20		認知症の理解を深めるための勉強会	
7	10	25		認知症の理解を深めるための勉強会	講師:たんぽぽの会
8	11	15		認知症に関する今後の取り組みについて意見交換	
9	12	20		今後の取り組み課題について意見交換	
1	4	21		西土佐	地域の情報共有
2	5	31	移動に関する課題について意見交換		
3	6	24	これまでの協議内容の振り返り		3圏域合同第2層連絡会
4	6	29	四万十町移動サービス研修会		数名が参加
5	7	28	移動に関する今後の取り組みについて意見交換		
6	10	3	バスツアーの企画について意見交換		
7	11	21	バスツアーの企画について意見交換		
8	12	15	バスツアー実施に向けたアンケートについて意見交換		
9	1	19	新たな取り組み課題について意見交換		

3. 各種養成講座の開催

番号	月	日	名称	内容	備考
1	10	18	介護予防リーダー養成講座	介護予防に役立つレク等	西土佐会場
2	10	19	介護予防リーダー養成講座	介護予防に役立つレク等	中村会場
3	12	4	いきいき生活応援隊員養成講座	更新過程、意見交換会	
4	12	19	いきいき生活応援隊員養成講座	更新過程、意見交換会	

実施目標		4 ボランティアセンターの充実(第1期計画から継続)	
年度	計 画	実 施 状 況	評価平均 基準 1:要努力 2:普通 3:良好
28	ボランティアの養成と活動機会の提供	コーディネート 延16カ所 手話奉仕員養成講座基礎課程 全24回 傾聴ボランティア施設訪問・勉強会 6回	未実施
29	↓	活動実績 延88件 ボランティアの資質向上 11回(研修等)	2.4
30	上記に加え、ボランティア登録の見直し	活動実績 延102件 ボランティアの資質向上 2回(研修等) (H31.1月末時点)	2.3
31	↓	-	-
取組み状況	施設や学校等からの依頼を受けボランティアを派遣するコーディネートは例年通り実施した。傾聴ボランティアの個人宅への派遣が好調に数を増やし始めている。カドルファミリーへの高校生が見守り対応するボランティアが16名、介護施設での見守りボランティアが1名など新規の活動もいくつか実施することができた。ナツボラも受入側確保のアプローチで増加することができた。西土佐地域では、「やすらぎの会」が中心となり施設や学校などで多様な活動を展開している。また、平成29年度に開所した「まちなかサロン」では、ボランティアの協力を得て引き続き運営している。		
課 題	次年度はボランティア登録の見直しなど基礎となるものの整理をしていく予定である。近年の介護・福祉分野における慢性的な人材不足は深刻な状況となっており、地域課題を少しでも軽減できるよう、ニーズに即したボランティアの活動機会の創出に取り組んで行く必要がある。災害ボランティア人材確保に向けても取り組んでいきたい。		

- 備 考 -

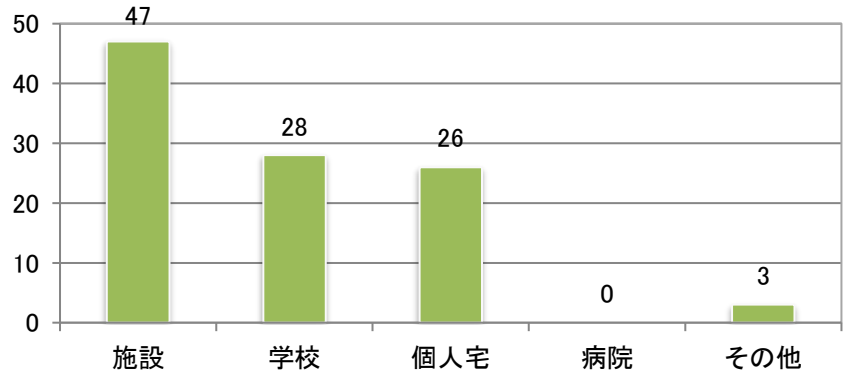
▼アロハアーイナ四万十の施設訪問



平成30年度実績

《ボランティアの活動場所の内訳》

番号	形態	件数
1	施設	47件
2	学校	28件
3	個人宅	26件
4	病院	0件
5	その他	3件
計(延べ)		104件



実施状況の詳細は以下の表のとおり

番号	月	日	団体名	内容	備考
1	4	8	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	3名
2	4	10	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
3	4	11	やすらぎの会	デイサービスお話相手	2名
4	4	13	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	4名
5	4	19	やすらぎの会	特養かわせみ繕い物	2名
6	4	24	長唄弥寿菊会	施設訪問	7名
7	4	25	やすらぎの会	西土佐中学校読み聞かせ	3名
8	4	27	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	4名
9	5	10	やすらぎの会	デイサービスお話相手	2名
10	5	11	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	4名
11	5	12	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	3名
12	5	13	ふるさと会	施設訪問	8名
13	5	16	やすらぎの会	特養かわせみ繕い物	2名
14	5	23	やすらぎの会	西土佐中学校読み聞かせ	3名
15	5	24	ふるさと会・アロハアーイナ四万十	施設訪問	8名
16	5	24	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
17	5	25	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	4名
18	6	8	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	4名
19	6	8	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	4名
20	6	9	やすらぎの会	デイサービスお話相手	2名
21	6	10	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	3名
22	6	13	中村手話サークルわかあゆ	中筋小学校手話学習	7名
23	6	14	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
24	6	20	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名

番号	月	日	団体名	内容	備考
25	6	20	やすらぎの会	西土佐中学校読み聞かせ	3名
26	6	21	やすらぎの会	特養かわせみ繕い物	2名
27	6	24	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	1名
28	6	28	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
29	6~3		高校生	カドルファミリー子ども対応	14名
30	7	5	個人ボラ	施設訪問	1名
31	7	9	やすらぎの会	デイサービスお話相手	1名
32	7	12	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
33	7	13	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	5名
34	7	18	やすらぎの会	特養かわせみ繕い物	2名
35	7	18	やすらぎの会	西土佐中学校読み聞かせ	3名
36	7	22	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	3名
37	7	23	長唄弥寿菊会	施設訪問	6名
38	7	25	傾聴ボランティア	施設訪問	6名
39	7	26	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
40	7	27	やすらぎの会	特養かわせみ納涼祭	3名
41	8	5	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	1名
42	8	13	やすらぎの会	デイサービスお話相手	2名
43	8	19	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	1名
44	8	21	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
45	8	24	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
46	8	27	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
47	8	28	アロハアーイナ四万十・個人ボラ	施設訪問	7名
48	8	2	高校生	ナツボラ児童館訪問	4名
49	8	2	高校生	ナツボラぽっぽ訪問	3名
50	9	9	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	3名
51	9	14	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	5名
52	9	14	個人ボラ	施設訪問	1名
53	9	19	やすらぎの会	デイサービスお話相手	2名
54	9	20	やすらぎの会	特養かわせみ繕い物	2名
55	9	21	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
56	9	21	胡蝶会	施設訪問	6名
57	9	23	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	2名
58	9	25	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名

番号	月	日	団体名	内容	備考
59	9	26	やすらぎの会	西土佐中学校読み聞かせ	3名
60	9	26	3日体操	施設訪問	6名
61	9	27	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
62	9	28	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	4名
63	9~3		個人ボラ(介護)継続	施設訪問	1名
64	10	7	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	2名
65	10	8	中村地区ボランティア連絡協議会	聴覚障害の理解と災害時の対応研修会	40名
66	10	11	やすらぎの会	デイサービスお話相手	2名
67	10	12	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	4名
68	10	12	傾聴ボランティア	施設訪問	6名
69	10	23	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
70	10	23	ふるさと会	施設訪問	5名
71	10	26	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
72	10	26	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	5名
73	10	27	ほっとポケット	ハロウィンイベント	2名
74	10	29	やすらぎの会	特養かわせみ繕い物	2名
75	10	31	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
76	11	4	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	1名
77	11	9	やすらぎの会	デイサービスお話相手	2名
78	11	9	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	6名
79	11	13	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
80	11	14	やすらぎの会	特養かわせみ繕い物	2名
81	11	16	傾聴ボランティア	施設訪問	3名
82	11	18	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	1名
83	11	21	やすらぎの会	西土佐中学校読み聞かせ	3名
84	11	26	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
85	11	28	碧の会	施設訪問	6名
86	11	29	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
87	12	1	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	1名
88	12	3	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
89	12	10	やすらぎの会	デイサービスお話相手	2名
90	12	13	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
91	12	14	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	6名
92	12	16	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	2名

番号	月	日	団体名	内容	備考
93	12	17	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
94	12	18	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
95	12	19	やすらぎの会	西土佐中学校読み聞かせ	3名
96	12	20	やすらぎの会	特養かわせみ繕い物	2名
97	1	6	やすらぎの会	デイサービスお話相手	1名
98	1	7	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
99	1	15	やすらぎの会	ケアハウスにしとさカラオケ	1名
100	1	23	やすらぎの会	西土佐中学校読み聞かせ	3名
101	1	23	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
102	1	24	傾聴ボランティア	個人宅訪問	1名
103	1	25	やすらぎの会	西土佐小学校読み聞かせ	3名
104	1	26	自主防、防災士、民生委員、社協職員等	災害ボランティア運営基礎研修	71名